

作品募集

第36回

舟橋聖一顕彰 青年文学賞



作家・故舟橋聖一氏は、井伊直弼公を題材にした小説『花の生涯』を執筆し、それが後に映画や演劇となり、また第1回のNHK大河ドラマとして放映されたことで、直弼公と彦根市の名が全国に知られるようになりました。

彦根市では、故舟橋聖一氏の功績を称え、彦根市名誉市民第一号を贈るとともに、青少年の文学奨励をはじめ、教育・文学の振興を図るため、平成元年度から文学の登竜門となる「青年文学賞」を設け、第三十六回となる今年度も、全国の青年各位から優れた作品を公募します。

《選考委員》

- 佐藤 洋二郎 作家、元日本大学教授「夏至祭」で第17回野間文芸新人賞、「岬の螢」で芸術選奨文部大臣新人賞、「イギリス山」で木山捷平文学賞を受賞
- 藤沢 周 作家、元法政大学教授
「ブエノスアイレス午前零時」で第119回芥川賞を受賞
- 増田 みず子 作家「自由時間」で野間文芸新人賞、「シングル・セル」で泉鏡花文学賞、「夢虫」で芸術選奨文部大臣新人賞を受賞、「月夜見」で伊藤整文学賞を受賞
- 富岡 幸一郎 文芸評論家、関東学院大学教授「意識の暗室 埴谷雄高と三島由紀夫」で、第22回『群像』新人文文学賞評論優秀作を受賞

《募集期間》(当日消印有効)
令和6年6月1日(土)～9月1日(日)

【提出先&問い合わせ先】

〒522-0001 滋賀県彦根市尾末町8番1号
彦根市立図書館「舟橋聖一記念文庫」事務局
電話:0749-22-0649 FAX:0749-26-0300

《募集要領》

1 応募作品

小説・随筆・戯曲・評論

※同一作品部門の応募は、1人1編に限る。



2 応募資格

令和6年9月1日現在、満13歳以上満30歳以下の青年
(平成5年9月2日から平成23年9月1日までに生まれた人)
ただし、今まで入賞した作品部門での応募はできない(佳作を除く)。

3 応募規定

- ①400字詰め原稿用紙50枚以内(随筆については、10枚以内でも可)で縦書きとする。
- ②ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横・1行40字×25行で縦に印字し、400字詰め換算枚数を明記する。
- ③自作未発表の作品に限る。生成AIの使用は不可とする。
- ④応募作品には、指定の応募票(本紙下部)を記入および添付すること。

4 賞

正賞:舟橋聖一色紙 ・ 副賞:15万円

応募方法など、
詳細はこちらから！



応募方法など、詳細は彦根市ホームページをご確認ください。

第36回舟橋聖一顕彰青年文学賞 応募票

応募者に関する事項	ふりがな		筆名ふりがな	
	氏名		筆名 (ペンネーム)	
	住所 アパート等の場合は 部屋番号まで記入	〒		
	生年月日	年 月 日	学校名 (学生のみ)	
	電話番号	- -	メールアドレス	
作品に関する事項	作品タイトル			
	作品部門	小説 ・ 随筆 ・ 戯曲 ・ 評論	原稿換算枚数 (枚)	